導入の効果とハードル　【簡易載荷】

■導入の効果

● 技術面・省力化面

安全性の根拠	• 住民に安全性の根拠を提示できる（真の安全性を認識できる）
安全性の判定	• Ⅲ/Ⅳ判定、補修後、地震後等の橋梁の安全性を判定できる

● 業務面・運用面

性能判定の再検討	• 健全性Ⅰ～Ⅳ、構造性能A/B/Cの判定を再検討できる
補修後の効果の把握	• 補修前後の差異から、補修の効果を把握できる

■導入のハードルとその解決策

	● 導入のハードル	● ハードルの解決策（アイデア）
A 制度の変更	・現行の判定基準との整合	• 標準たわみ値基準で判定する
B 業務の変更とその手間	・特になし	• 特になし
C 費用面	・計測機器の費用が高額である	• 計測の支援
D 技術的な難易度	・計算方法の難易度が高い	• 計算処理のパッケージ化、サポート
E その他	・特になし	• 特になし